

1 目的

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するとともに、感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活を支援し地方創生を図るため、令和2年4月20日に閣議決定された新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として、地方公共団体が地域の実情に応じてきめ細やかに効果的・効率的に必要な事業を実施できるよう創設されました。

本町ではこの交付金を活用し、新型コロナウイルスの感染拡大の防止、感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援、「新しい生活様式」を踏まえた地域経済の活性化等への対応、ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現を通じた地方創生を図ることを目的とした事業を展開しました。

2 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金とは

対象事業に要する費用のうち地方公共団体が負担する経費に充てるため、国が交付する交付金のことです。

3 本町の事業について

事業数	33事業
総事業費（各事業費毎1,000円未満切り上げ）	4億3691万円
交付金充当額	3億7264万9千円

4 効果について

御浜町まち・ひと・しごと創生推進会議において検証を行った結果、上記の各事業についてはいずれも感染症拡大防止及び地域経済や住民生活の支援等を通じ、地方創生に有効であった。

5 個別の事業について

次頁参照

No	交付対象事業の名称	事業目的	事業実績（数値）	事業効果	事業開始	事業終了	事業費（千円）	内交付金充当額（千円）
1	三重県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金事業負担金	新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため三重県が行う緊急事態措置による休業要請・依頼へ全面的に協力した県内中小企業・小規模企業(個人事業主含む)に対し、県と協調して「三重県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金」50万円を交付する。	交付件数＝61件	コロナでの外出自粛により非常に厳しい状況ではあるが、幸い廃業や休業する事業者がいないのは支援の効果があるものと評価 コロナ感染症のまん延初期の早期対応、早期支援ができた。	R2.4	R3.3	29,656	14,827
2	商工業地域総合振興事業費（感染症対応支援事業費）補助金	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた町内事業者に地域の実情に応じた支援を迅速に実施するため、当該支援業務を行う商工会等へ補助金5万円を交付する。	商工会の助成件数：156件	新型コロナウイルスによる感染が拡大する中であって、感染症対策が必要な事業者（小売業、飲食・サービス業（医療・介護サービスを含む））の感染対策を促進することができた。	R2.6	R3.3	9,215	9,215
3	防災活動支援事業	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に対応した避難所等の環境整備に必要な防災資機材を備蓄する。	エアコン用発電機 4基 充電用ソーラーパネルセット 18基 災害協力井戸用手押しポンプ 7基 手指消毒 他、避難所用消耗品	防災資材を備蓄した結果、有事の際の新型コロナウイルス感染症の拡大防止や三密の回避、換気など感染症対策を施した適切な災害対応体制が確保された。	R2.6	R4.3	18,099	16,872
4	ウイルス感染症等対策事業費	新型コロナウイルス感染症への対応した医療提供体制等の構築のために必要な医療用資材（マスク等）を購入し、地域の実情に応じた感染症対策を実施する。	不織布マスク 71,000枚	新型コロナウイルス感染症が拡大し不織布マスクが市場で不足している時期に購入し、介護事業所や医療機関などに配布して感染拡大防止に寄与した。	R2.5	R3.3	3,047	3,047
5	GIGAスクール構想構築事業（機器整備分）	多様な子供たちを誰一人取り残すことなく公正に個別最適化された学びを学校現場で持続的に実現させるために、高速大容量の通信ネットワークを前提とした端末等を児童生徒、教員等に配備する。	教職員用端末：90台 LED照明：6台 三脚：6台 ビデオカメラ：6台 液晶モニター：15台 画画カメラ：12台	文科省補助金による児童生徒用端末購入600台と合わせて、GIGAスクール構想に基づくクラウド上でのデータの共同利用や、オンライン教材を快適に利用することが可能となり、事業目的に沿った学びが実現可能となった。	R2.6	R3.3	6,357	6,353
6	御浜町水道事業会計負担金	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた町民の経済的負担軽減を目的に実施する町内全世帯・全事業所の水道料金無料化（令和2年4月から6月までの3カ月分）に伴う費用を負担する。	水道料金無料化延件数 12,774件 水道料金等給付件数 16件	新型コロナウイルス感染症の拡大により行動自粛による家計負担や休業要請等の影響がある中、生活、事業活動等の負担軽減を行うことができた。	R2.5	R3.3	47,089	47,086
7	みはまオレンジ商品券支給事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受け地域経済の活性化のため、町民に対し町内限定で利用できる商品券を配布する。 (1人当たり1万円分)	支給件数：8,360人	新型コロナウイルス感染症感染拡大により影響を受けている地域経済を消費喚起の効果により下支えすることができた。	R2.7	R3.3	88,655	88,653
8	一億円消費キャンペーンに対する支援事業	新型コロナウイルス感染症拡大に影響を受け地域経済を守るため、地域ポイントカード（Kiiカード）による地域内消費を喚起する取組みを支援する。	買い物回数前年比＝130％ 売上前年比＝149％ ※いずれも12月の比較	新型コロナウイルス感染症感染拡大により影響を受けている地域経済を消費喚起の効果により下支えすることができた。	R2.7	R3.3	22,300	22,300
9	テレワーク推進環境整備事業	緊急事態宣言発出時等における庁内の事業継続を目的に、役場庁舎内への通信環境等の整備及び庁舎外における緊急通信体制の整備を行い、テレワーク等の推進を図る。	庁舎電話交換機一式 庁舎Wi-Fi設備一式 テレワーク等利用端末31台	通信環境やテレワーク環境の整備を行い、推進した結果、庁内での新型コロナウイルス感染症のクラスターは発生しなかった。	R2.9	R3.3	21,500	21,497
10	御浜町ホームページ更新事業	緊急事態宣言等の緊急時における御浜町からの情報発信について、各部署から独自に即時性のある情報発信に対応するため、公式ホームページの更新を実施する。	公式ホームページ構築一式	公式ホームページをCMSを利用したシステムに更改した結果、新型コロナウイルス感染症等の情報提供を即時に行える体制が構築された。	R2.7	R3.3	4,509	4,508
11	庁舎内新型コロナ感染防止対策事業	庁舎内における新型コロナ感染防止対策における消毒物品、カウンター用パネル等の感染対策防止備品の購入及び庁舎空調管理と感染防止における換気対策の両立に係る空調管理費用。	消耗品 空調燃料 電気料金 等	来庁者及び職員が使用する消毒剤・除菌剤等の衛生用品を調達し、また、庁舎の空調設備等の管理を行った結果、庁舎内での新型コロナウイルス感染症のクラスター発生がなかった。	R2.9	R3.3	2,490	2,466

No	交付対象事業の名称	事業目的	事業実績（数値）	事業効果	事業開始	事業終了	事業費（千円）	内交付金充当額（千円）
12	医療・社会福祉施設従事者応援事業	新型コロナウイルス感染が危惧される中、事業継続された医療・社会福祉施設の従事者（対象1,200人）に対し、敬意と感謝また今後の感染予防に対する取り組みへの激励の意を表し、地域商品券1万円分又は5,000円分を支給する。	支給件数 1万円 1,161件 5千円 125件 合計 1,286件	事業を実施することにより、医療・社会福祉従事者のコロナ禍においてのモチベーションの維持に繋がったとの声があるなど、行政と医療福祉従事者との信頼関係づくりにも一定の効果があった。	R2.8	R3.3	12,663	12,663
13	生活困窮相談・支援事業	新型コロナウイルス感染症拡大により、生活困窮者となった世帯に対し、生活維持のための給付金を支給する。	16件	御浜町社会福祉協議会に委託し、新型コロナウイルス感染症の影響で生活困窮者となった世帯に対し、給付金という形で支援が行われた。 また、その後の継続支援に繋がった。	R2.8	R3.3	800	800
14	かんきつ栽培支援強化対策事業	新型コロナウイルス感染症の影響による需要の減少等の影響を受けたかんきつ栽培農業者の事業継続・次期作の取り組みを支援する。	マルチ補助金148件、客土補助金165件、防風ネット補助金9件、防寒資材補助金26件、雇用補助金7件	新型コロナウイルス感染症の影響によりかんきつの価格見通しが立たない中、栽培に必要な資材等の購入を支援した結果、かんきつ栽培農業者の事業継続に寄与した。	R2.4	R4.3	38,070	36,061
15	かんきつ産地持続安定対策事業	コロナ禍の外出自粛等により地域ぐるみの獣害対策がままならない中、かんきつ栽培農家の獣害対策を支援し、栽培意欲の低下を防ぎ、基幹産業であるかんきつ産地としての地位を維持する。	大型捕獲檻（中立、山地、神木、志原） 736,750円×4基	新型コロナウイルス感染症の影響によりかんきつの価格見通しが立たない中、対策により獣害被害を減らした結果、かんきつ生産量の減少を抑制し、事業継続のための栽培意欲の低下を防ぎ、産地としての地位の持続に寄与した。	R2.7	R3.3	2,947	2,739
16	漁業者支援交付金事業	新型コロナウイルス感染症の影響により需要の減少等の影響を受けた漁業者の事業継続の取り組みを支援する。	50,000円／事業者×11事業者 等	新型コロナウイルスの影響を受けた漁業者に持続化を目的とする交付金を支給した結果、漁業者の事業継続に寄与した。	R2.7	R3.3	602	550
17	漁業経営継続支援補助事業	新型コロナウイルス感染症の影響を克服し、経営の継続を図るため、作業員間の接触を減らし、省力化・作業効率向上を図る生産組合の取り組みを支援する。	生産組合 補助金6,369,921円 （施設整備経費の3／4助成）	生産組合のクレーン修理を支援した結果、省力化・作業効率向上が図られ、事業継続の支援につながり、同時に新型コロナ感染症対策である作業員間の接触も低減された。	R2.9	R3.3	6,370	6,369
18	地産地消推進事業	新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、売り場面積を拡大したり、冷蔵庫等を整備し販売品目や販売数量を増やすことで、ポストコロナにおける地域経済の好循環につなげることを目指す。	さぎりの里直売所改修工事一式3,751,000円 さぎりの里直売所・産直市場冷蔵庫等4基1,592,250円	さぎりの里直売所の売場面積を拡大し、三密を避けた販売を行うことで新型コロナ感染症の感染拡大を予防するとともに、さぎりの里直売所及び産直市場の冷蔵庫等を整備することで地産地消にもとづく販売体制を充実させ、事業継続の向上につながった。	R2.9	R3.3	5,344	5,342
19	学校保健特別対策事業	学校再開に伴う新型コロナウイルス感染症対策への支援として新型コロナウイルス感染症拡大防止に必要な物品（非接触型体温計、水道レバー交換等）を確保・整備するための備品購入費や消耗品費等を補助金として各学校へ交付する。	町内小中学校7校へ予算配当	新型コロナウイルス感染症対策に必要予算を配当した結果、各学校で感染症予防物品の確保・整備が促進され感染リスクの軽減につながり校内でのクラスター発生もなかった。	R2.7	R3.3	2,529	2,526
20	給食費補助事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた保護者の経済的負担軽減を目的として、町内全児童生徒を対象に夏休み期間中の食費（学校給食費相当額）無料化に伴う費用を負担する。また、就学援助および特別支援就学奨励費対象者については、国からの通知に基づき、臨時休校期間中、例外的に給食が実施されたこととみなし、就学援助費・特別奨励費を支給する。	①給食費無料化 ・小学生 376名分 ・中学生 207名分 ②就学援助費、特別奨励費支給 ・就学援助費 115名支給 ・特別奨励費 26名支給	①夏季休業日短縮により実施する授業日（16日間）の給食費を町内全児童生徒を対象に無料化。 ②就学援助および特別支援就学奨励費対象者については、臨時休校期間中（19日間）、例外的に給食が実施されたこととみなし、就学援助費・特別奨励費を支給。 これらを実施することにより、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた保護者の経済的負担軽減につながった。	R2.7	R3.3	2,488	2,486
21	阿田和小学校プール更衣室およびトイレ建替事業	阿田和小学校プールの更衣室およびトイレについて、新型コロナウイルス感染症対策を講じた建物に建て替え、プール授業時における感染リスクを軽減する。（窓や換気扇、仕切りの設置等）	阿田和小学校プール更衣室および屋外トイレを改築（1棟）	更衣室およびトイレについて、新型コロナウイルス感染症の対策を講じた建物に建て替えた結果、プール授業時における感染リスクの軽減が図られ、夏季の校内でのクラスター発生はしなかった。	R2.7	R4.3	15,330	10,358
22	社会教育施設感染防止対策	新型コロナウイルス感染防止のため、公民館等の社会教育施設内ホールの空調設備の整備および外扉の換気ガラリ付き扉への交換、窓等への網戸およびブラインド設置等により、施設内の換気体制を強化する。あわせて、新型コロナウイルス感染症拡大防止に必要な消耗費を購入する。	・空調設備 6台設置 （各地区公民館） ・網戸設置 4施設 （中央公民館、地区公民館3館）	空調設備、網戸が設置され施設内の換気体制が強化された結果、感染リスクの軽減につながり公民館内での新型コロナウイルス感染症のクラスターは発生しなかった。	R2.10	R4.3	21,055	21,051

No	交付対象事業の名称	事業目的	事業実績（数値）	事業効果	事業開始	事業終了	事業費（千円）	内交付金充当額（千円）
23	社会体育施設感染防止対策	新型コロナウイルス感染防止のため、体育施設グラウンドの整備用スポーツトラクターを購入し、利用者のグラウンド整備時における密集及び整備器具（トンボ）等の共有する機会を低減する。	・1台設置 （寺谷総合公園）	利用者のグラウンド整備時における密集及び整備器具等の共有機会を低減することができ、感染リスクの軽減につながった。	R2.10	R3.3	3,630	3,630
24	道の駅機能強化RVパーク等整備事業	新型コロナウイルスの影響を受けた地域経済活性化のための「新しい旅行スタイル」に対応した観光地域づくりの一環として、町内集客交流施設パーキング内に屋外電源設備を設置し、RVパークを整備する他、道の駅機能の強化を図る。	電源設備設置数：2基	道の駅内にRVパーク認定要件である電源設備を整備することで道の駅機能強化が図られ、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域経済の活性化に資する観光地域づくりを推進することができた。	R2.10	R4.3	6,451	5,280
25	創業支援事業	新型コロナウイルスの影響を受けた地域経済の活性化を目的に、町内での創業に対し必要な経費の一部を補助し、町内での新たな需要や雇用の創出を促進する。	新規創業件数：3事業者	創業経費の一部補助を実施した結果、3件の新規事業者が創業し、新型コロナウイルスの影響を受けた地域経済の活性化に寄与した。	R2.4	R3.3	1,171	1,171
26	公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金	多様な子供たちを誰一人取り残すことなく公正に個別最適化された学びを学校現場で持続的に実現させるために、高速大容量の通信を可能にするためネットワークを整備する。	町内小中学校6校（尾呂志学園小中で1校）：1Gbps 光回線導入	G I G Aスクール構想に基づく大容量かつ高速な回線を使用することにより、クラウド上でのデータの共同利用や、オンライン教材を快適に利用することが可能となり、事業目的に沿った授業が実現可能となった。	R2.6	R3.3	46,837	14,200
27	御浜町役場庁舎等改修事業	庁舎内における新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、収容人数の多い大会議室に音響システム等の整備し飛沫飛散の低減を図る。あわせて、3密対策として、来庁者が密な状態にならないよう庁内案内看板をよりわかりやすい表示に改修するとともに、適切な換気と温度管理のため空調設備を整備する。	音響設備更新一式 庁舎案内板更新一式 空調機器3台	感染症対策機材を整備した結果、庁舎内での新型コロナウイルス感染症のクラスター発生がなかった。	R2.9	R3.3	6,779	6,775
28	子ども・子育て支援交付金	新型コロナウイルス感染症対策に伴う小学校の臨時休業により、放課後児童クラブが午前中から開所するための経費を補助	放課後児童対策事業費補助金 2件 ・みはま児童クラブ ・あたわ共生施設つどい	放課後児童クラブの経費補助した結果、補助新型コロナウイルス感染症の影響で小学校が臨時休校となったときの児童の受け入れ先を確保することができた。	R2.4	R2.5	3,165	0
29	学校保健特別対策事業費補助金 （感染症対策のためのマスク等購入支援事業）	学校再開に伴う新型コロナウイルス感染症対策への支援として新型コロナウイルス感染症拡大防止に必要な消耗品（非接触型体温計、消毒液等）を教育委員会事務局で購入し、町内小中学校に配布する。	町内小中学校7校へ配布（非接触型体温計12台、手指消毒液等を配布）	新型コロナウイルス感染症対策に必要な物品を確保し、町内小中学校に配布した結果、学校における感染リスクの軽減につながり校内でのクラスターは発生しなかった。	R2.7	R3.3	199	99
30	学校保健特別対策事業費補助金 （学校再開に伴う感染症対策・学習保証等に係る支援事業）	学校再開に伴う新型コロナウイルス感染症対策への支援として新型コロナウイルス感染症拡大防止に必要な物品（非接触型体温計、水道レバー交換等）を確保・整備するための備品購入費や消耗品費等を補助金として各学校へ交付する。	町内小中学校7校へ予算配当	各学校へ予算を配当し、新型コロナウイルス感染症対策に必要な物品を確保・整備を促進した結果、学校における感染リスクの軽減につながり、校内においてクラスターは発生しなかった。	R2.7	R3.3	7,000	3,500
31	公立学校情報機器整備費補助金	学校からの遠隔学習機能強化のため、教員用（44学級分）のカメラやマイクを整備する。	WEBカメラ：56台 ヘッドセット：56台	各学校と町教育委員会及び県教育委員会等とをオンラインで繋いだオンライン会議を実施することが可能となり、臨時休業中における授業の進め方など学ぶことができた。	R2.7	R3.3	351	123
32	母子保健衛生費補助金	オンラインの切り替えや集団実施の中止等を行い、感染症拡大防止に努め、母性並びに乳児及び幼児の健康の保持及び増進を図る	オンライン用パソコン一式1台 個別受診による乳児健診8件	オンライン事業及び個別受診により、集団実施による密を避ける体制を整備した結果、新型コロナウイルス感染症の感染対策効果が上がり、妊産婦の健康保持及び精神安定を図ることができた	R2.4	R3.3	209	102
33	障害者総合支援事業費補助金	三重県特別支援学校等の臨時休業に伴い放課後等デイサービスの利用が増加することから、利用者負担を補助する。	実児童数 2名 利用日数 7日 実支出額 4,058円	新型コロナウイルス感染症の影響により学校が休校となったため、増額した利用者負担額の補助を実施した結果、利用者及び保護者の金銭的な負担を減らすことができた。	R2.4	R3.3	3	0

1 目的

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」（令和2年4月20日閣議決定）の全ての事項並びに「国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策」（令和2年12月8日閣議決定）に掲げる新型コロナウイルス感染症の拡大防止策及びポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現の2つの柱についての対応として、地方公共団体が地域の実情に応じてきめ細やかに効果的・効率的に必要な事業を実施できるよう創設されました。

本町ではこの交付金を活用し、新型コロナウイルスの感染拡大の防止、感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援、「新しい生活様式」を踏まえた地域経済の活性化等への対応、ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現を通じた地方創生を図ることを目的とした事業を展開しました。

2 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金とは

対象事業に要する費用のうち地方公共団体が負担する経費に充てるため、国が交付する交付金のことです。

3 本町の事業について

事業数	30事業
総事業費（各事業費毎1,000円未満切り上げ）	1億7662万2千円
交付金充当額	1億4890万3千円

4 効果について

御浜町まち・ひと・しごと創生推進会議において検証を行った結果、上記の各事業についてはいずれも感染症拡大防止及び地域経済や住民生活の支援等を通じ、地方創生に有効であった。

5 個別の事業について

次頁参照

No	交付対象事業の名称	事業目的	事業実績（数値）	事業効果	事業開始	事業終了	事業費（千円）	内交付金充当額（千円）
1	庁舎内新型コロナ感染防止対策事業	役場庁舎内における新型コロナ感染防止対策として消毒物品等を配備、空調管理と感染防止における換気対策、職員向けワークスペースの整備による密対策を実施し、公共的空間の安全安心を確保する。	消耗品 空調燃料 電気料金 等	来庁者及び職員が使用する消毒剤・除菌剤等の衛生用品を調達し、また、庁舎の空調設備等の管理を行った結果、庁舎内での新型コロナウイルス感染症のクラスター発生がなかった。	R3.4	R4.3	9,959	1,804
2	テレワーク推進環境整備事業	緊急事態宣言発出時等における庁内の事業継続を目的に、テレワーク用パソコンを整備し、オンライン会議への活用や在宅勤務時における事務効率化を図る。	PC調達：34台	職員が使用するPCを可搬対応が可能な端末に更新し、新型コロナウイルス感染症等による緊急事態宣言発出時や大規模災害の発災時などにおいても出先や自宅等でテレワークが行えるよう環境整備を進めた結果、庁舎内でのクラスター発生がなかった。	R3.4	R4.3	7,948	7,920
3	防災活動支援事業（避難所関係）	夜間における避難所の状況把握に必要な巡回用ライトを備蓄し、避難所開設期間中、不特定多数の避難者で密の状態になりやすい避難所において新型コロナウイルスへの感染及び感染拡大が発生しないよう、施設内の消毒・避難者間の三密対策・発熱者への対応等を昼夜問わず迅速に実施できる体制を整備する。	巡回用ライト8個調達	避難所の巡回用ライトを備蓄した結果、新型コロナウイルスの影響下でも、施設内の消毒・避難者間の三密対策・発熱者への対応等を昼夜問わず迅速に実施できる体制を構築することができた。	R3.4	R4.3	205	170
4	防災活動支援事業（緊急搬送関係）	コロナ罹患者の搬送を想定し、停電時においても救急車の出動に支障をきたすことのないよう、緊急車両を保管する車庫のシャッターを改修する。	1基	緊急車両保有車庫シャッターを停電対応化することにより、停電時においても、新型コロナウイルス感染症患者のスムーズな緊急搬送を行う体制を構築することができた。	R3.4	R4.3	550	500
5	地域消費・循環促進事業	新型コロナウイルス感染症の影響下にある地域経済の活性化のため、地域消費促進キャンペーン（地域ポイントカード還元率引き上げ）を実施するとともに同ポイントカード等を活用した地域マーケティングの確立を支援する。	売上前年比：6月150.8%、7月174.9%	新型コロナウイルス感染症感染拡大により影響を受けている地域経済を消費喚起の効果により下支えすることができた。	R3.4	R4.3	31,265	22,370
6	みはまオレンジ商品券配布事業	新型コロナウイルス感染症の影響下にある地域経済の活性化のため、町民に対し町内限定で利用できる商品券を一人あたり5,000円分配布するとともに地域消費キャンペーン（宿泊施設を通じた旅行者への商品券を1件あたり2,000円分配布）を実施する。	支給件数：8,235人	新型コロナウイルス感染症感染拡大により影響を受けている地域経済を消費喚起の効果により下支えすることができた。	R3.4	R4.3	51,344	50,940
7	地域総合振興事業	新型コロナウイルスの影響を受けた地域経済の活性化を目的に、町内における商工業の総合的な改善発達を図るため、当該事業を行う商工会へ補助金を交付する。	創業支援件数：1件 店舗環境等整備支援件数：4件	創業及び店舗等の環境整備を促進した結果、新型コロナウイルス感染症の拡大により影響を受けている地域経済を活性化することができた。	R3.4	R4.3	4,165	3,800
8	医療・社会福祉施設従事者応援事業	新型コロナウイルス感染拡大が続く中、事業継続された医療・社会福祉施設の従事者（対象1,500人）に対し、敬意と感謝また今後の感染予防に対する取り組みへの激励の意を表し、みはまオレンジ商品券（5,000円分）を支給する。	支給件数 1,382件	前年度から引き続き、事業を実施することにより、医療・社会福祉従事者のコロナ禍において、支援のモチベーションの維持に一定の効果があったと思われる。	R3.4	R4.3	160	120
9	保育施設新型コロナ感染防止対策事業	町内認定こども園において、マスク、消毒液等の感染防止物品の購入、及び換気のための開閉可能な窓への取替えを行い、感染拡大防止を図る。	・志原保育所トイレ窓取替え（1カ所） ・殺菌ハンド泡ソープ購入（4ℓ×3本）7箱 ・アルコール消毒液購入（18ℓ一斗缶）2缶 ・アルコール消毒液購入（17ℓ一斗缶）4缶 ・マスク購入（50枚入り）180箱 ・除菌ボックス 4個	開閉不可の窓を開閉可能な窓に交換することで、トイレの換気を行うことができるようになり、感染防止のための物品、備品等を購入し、こまめな消毒や手洗い等を励行した結果、町内認定こども園での感染拡大を最小限にとどめることができた。	R3.4	R4.3	454	420
10	診療所施設新型コロナウイルス感染防止対策事業	新型コロナウイルス感染が危惧される中、診療所業務の電子化により事務の効率化をはかり、診療所内での患者の滞在時間の短縮、接触機会の低減をはかる。	電子カルテ一式 オンライン資格確認端末の導入一式	事務の効率化により、滞在時間の短縮、接触機会が低減された。また、オンライン資格確認により接触機会の低減により感染拡大防止が図ることができた。	R3.4	R4.3	1,749	1,720

No	交付対象事業の名称	事業目的	事業実績（数値）	事業効果	事業開始	事業終了	事業費（千円）	内交付金充当額（千円）
11	防災活動支援事業（下水対策）	下水道マンホールポンプ施設停電時の対応において相当数の職員動員が予想されるため、発電機2基を整備し、機械化による職員の感染予防を図る。	発電機 2 基購入	停電時対応の機械化した結果、少数の職員で対応が可能となり、有事の新型コロナウイルス感染症の感染予防体制が構築された。	R3.4	R4.3	2,294	2,270
12	防災活動支援事業（給水対策）	大規模災害等により避難所内の水道が使用できない状況においても、避難者が新型コロナウイルス感染予防のために必要な手洗い、手指消毒などが行える衛生環境を確保するため、避難所への迅速な給水活動に必要な資機材を備蓄する。	水中ポンプ 3台 ホース等給水器具 3台分	給水活動に必要な資機材を整備した結果、有事における新型コロナウイルス感染症の感染予防体制が構築された。 大規模災害時において、水道が使えない状況においても、避難者が新型コロナウイルス感染予防のために必要な手洗い、手指消毒などがおこなえる衛生環境を確保するため、水道施設のタンクから給水車に水道水をくみ上げるポンプを配置することで、迅速な給水対応が可能となった。	R3.4	R4.3	369	350
13	廃棄物処理従事者新型コロナウイルス感染防止対策事業	町で実施している資源やりサイクルの持込回収において、新型コロナウイルス感染症対策として、不特定多数の持込者（住民等）と職員との接触を減らすため、持込者（住民）自身にて細かい品目ごとに分別・仕分けを行うために必要な資機材（折り畳みコンテナ等）を整備する。	安全手袋 18足 分別、運搬用コンテナ 12個 作業用合羽 9着	新型コロナウイルス感染症対策として、住民自ら資源ごみの分別・仕分けを行うために必要な資機材が確保することで廃棄物からの感染予防が図られた。	R3.4	R4.3	156	140
14	かんきつ栽培支援強化対策事業	新型コロナウイルス感染症の影響による需要の減少等の影響を受ける恐れのあるかんきつ栽培農業者の事業継続・次期作の取り組みを支援する。	苗木補助金157件、マルチ補助金103件、客土補助金162件、防風ネット補助金3件、防寒資材補助金36件、雇用補助金7件	新型コロナウイルス感染症の影響によりかんきつの価格見通しが立たない中、栽培に必要な資材等の購入を支援した結果、かんきつ栽培農業者の事業継続に寄与した。	R3.4	R4.3	13,573	13,480
15	地産地消推進事業	直産市場の開口部にサッシを整備し商品の品質管理を向上させることでポストコロナにおける地域経済の好循環につなげるとともに、サーマルカメラや自動消毒噴霧器を整備し新型コロナウイルスの感染拡大を防止する。	産直市場改修工事一式3,047,000円 サーマルカメラ・自動消毒噴霧器94,600×4セット	売り場面積の拡大による三密の回避や各種資材による感染防止対策の結果、地場産品の売り場の安全性が向上し、新型コロナウイルス感染症の影響による販売額の落ち込みを軽減し地域経済の下支えすることができた。	R3.4	R4.3	3,426	3,400
16	道路維持作業接触機会軽減対策事業	道路敷への防草シート設置により、年間で定期的に実施している作業員、地域住民等の道路敷草刈り作業の機会を軽減し、人流抑制と三密対策の徹底を図る。	600㎡	防草シート設置により、以降の除草作業の頻度が減り、作業員の接触機会の軽減が図られた。	R3.4	R4.3	462	441
17	歩行者ソーシャルディスタンス確保事業	歩道のない路肩の側溝蓋や区画線を設置し、町道における歩行者のソーシャルディスタンスを確保する。	区画線L=1432m 側溝蓋設置L=295m	歩行者が通行する可能性のある路側を整備した結果、通行時の余裕幅が生まれ、新型コロナウイルス感染症の感染対策としてソーシャルディスタンスが確保された。	R3.4	R4.3	1,960	0
18	町営住宅新型コロナ感染防止対策事業	町営住宅内における新型コロナウイルス感染防止を徹底するための物品を保管する倉庫を設置する。	物品倉庫1基設置	倉庫設置の結果、感染症予防対策物品の整理保管が促進され、新型コロナウイルス感染症の感染予防が図られた。	R3.4	R4.3	204	180
19	御浜町議会端末機器活用推進事業	新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、議員が各自所有する端末機器（タブレット）と、庁舎内に整備したWi-Fi環境の活用推進により、「新しい生活様式」を踏まえ、町議会における各種オンライン会議の構築を図るとともに、議員活動や事務局職員の在宅勤務における事務環境を整えるためのツールを導入する。	ツール導入＝11利用者 （議員10、事務局1）	議員が自己で所有するタブレット端末の利活用について、特別委員会活動と相まって、全議員合意が図られる中で、ツール「GoogleWorkSpace」が導入され、コロナ禍におけるオンライン会議の実施に向けた環境や、事務局職員の在宅勤務時等における事務環境が整備された。	R3.4	R4.3	161	140
20	自宅学習環境整備のための読書推進事業	図書室で密にならないよう図書を自宅に持ち帰り、自宅学習を行うことができるようにする。また、臨時休校等の長期休校措置が発生した場合にも、児童生徒が同時に複数冊図書を自宅に持ち帰り、読書学習ができるようにする。	図書購入：7校分	図書を整備した結果、自宅への持ち帰りが促進され、図書室での三密が軽減され、新型コロナウイルス感染症の感染予防につながった。	R3.4	R4.3	4,300	4,280

No	交付対象事業の名称	事業目的	事業実績（数値）	事業効果	事業開始	事業終了	事業費（千円）	内交付金充当額（千円）
21	小中学校新型コロナ感染防止対策事業（学校保健関係）	町内小中学校内で共同利用していた保健指導機材を、学校毎に整備し新型コロナウイルス感染リスクの低減を図る。	聴力検査機器購入：4校分	機材を整備した結果、他校との兼用を避けることができ、新型コロナウイルス感染症の感染予防につながった。	R3.4	R4.3	348	320
22	小中学校新型コロナウイルス感染予防対策事業（感染症対策物品整備関係）	学校行事等において密を避けるために使用するテントや、感染予防のため学校で使用するマスクや消毒液等の物品保管場所を確保するため、簡易倉庫を設置する。	簡易倉庫設置(1基)	簡易倉庫が設置され、物品等の保管場所が確保された結果、感染症予防対策物品の備蓄が促進され、新型コロナウイルス感染症の感染予防が図られた。	R3.4	R4.3	968	950
23	社会教育施設新型コロナ感染防止対策事業	中央公民館内での排泄時における飛沫拡散防止を図るため、トイレの洋式化工事を行う。あわせて、職員間の三密対策として、大雨時に行っている土のう積作業を回避するため、止水板を設置する。	・トイレ洋式化 8か所 ・止水板1枚設置	蓋つき洋式トイレに改修することで飛沫拡散を防止し、新型コロナウイルス感染症の感染対策を強化することができた。 止水板の設置により、大雨時の土嚢積み作業の際の密集を回避することができるようになり、有事の職員間の感染リスクの軽減体制が構築された。	R3.4	R4.3	8,481	8,450
24	成人式延期に伴うキャンセル料補助金	新型コロナウイルス感染防止のため延期した令和3年成人式に係る貸衣裳等のキャンセル料等を補助する。	・13件交付	新型コロナウイルス感染症の影響による成人式の延期に伴い発生した衣装賃借キャンセル料等に対し補助金を交付することで、新成人家庭の経済的な負担が軽減された。	R3.4	R4.3	817	800
25	給食施設インターネット整備事業	給食施設内にオンライン会議等に対応したインターネット環境を整備し、施設内での人的接触機会を減らし、新型コロナウイルス感染リスクの低減を図る。	1基設置	オンライン会議が可能となった結果、人的接触機会が減少し、新型コロナウイルス感染症の感染リスクが軽減された。	R3.4	R4.3	15	0
26	御浜町地域経済応援支援事業	緊急事態宣言の発出にかかる各種要請の影響を受けた町内事業者に対し、商工会を通じて、事業継続を支援するための支援金5万円を支給する。	交付件数260件	支給決定事業者に対するアンケートの結果、給付金の使途が事業継続と回答した割合が95.9%であり、事業継続支援として効果的であった。	R3.10	R4.3	13,171	10,938
27	町内事業者支援拠点整備事業	商工会に対し、新型コロナウイルス感染症対策の強化に向けた施設整備にかかる経費を補助し、町内事業者支援の拠点施設としての利便性の向上と、施設利用者の感染リスクの低減を図る。	拠点整備件数：1件	新型コロナウイルス感染症対策強化にかかる施設整備に対する経費補助を行った結果、適正に整備がなされ、感染リスクが軽減された。	R3.10	R4.3	2,497	0
28	新型コロナウイルス感染症に対する交通事業者支援事業負担金	新型コロナウイルス感染症の拡大により経済的影響を受けた交通事業者等に対し県と関係15市町で協調し事業継続にかかる支援金を交付する。	交通事業者 1件	経営が悪化した交通事業者に対し、県と関係15市町が連携して運行計画に基づく費用の支援を行うことにより、安定的な運行体制の確保を図った。	R3.10	R4.3	294	290
29	農業人材確保エリアプロモーション事業	新型コロナウイルス感染症収束後の地域経済の活性化を見据え、町の基幹産業であるかんきつの産地として必要な生産量と品質を維持するため、かんきつ栽培農家の優良事例紹介等の動画配信などインターネットによるエリアプロモーションの推進体制を整備し、農業人材及び労働力確保を図る。	新規就農希望者向けのホームページとYouTubeの動画を4本作製した。	ホームページの開設と動画配信などによる新規就農希望者への情報発信体制を整備したことにより、新型コロナウイルス感染症の影響でイベント等が中止となり、開催されるはずであった就農フェアなどでの情報発信の代替え措置を講じることができた。	R3.10	R4.3	7,517	5,310
30	遠隔授業用ICT機器等整備事業	自宅学習（遠隔授業など）を行うためのICT機器等を整備し、新型コロナウイルス感染症の影響により臨時休校等になった場合にも、子どもの学びの機会を確保できるようにする。	オンライン学習教材：小中学校7校分	オンライン学習教材を導入した結果、新型コロナウイルス感染症の影響により臨時休校時の自宅学習環境が確保された。	R3.10	R4.3	7,810	7,400